

## 明日を信じて自ら立ち上がれ

新しい年が明けました。100年に一度と言われる厳しい社会情勢ですが、当塾を信じ、通ってくださっている皆様のお力になれるよう、今年も自分自身に恥じない仕事をしていこうと決意を固めました。

塾生諸君、私の方はもうしっかり気合いを込めているので、よろしく!

元旦の朝、いただいた年賀状の中に標題の言葉を見つけました。これはご承知の通り「セミナールーム十訓」の最後の項目の言葉です。差出人は亡き主人の親友。彼は英系調査会社のボストン支店にて、国際石油市場の動向分析に従事されている石油アナリストです。家には「セミナールーム十訓」を貼ってあるとお聞きしました。先の保障のない厳しい実力主義の世界で一年一年真剣勝負を挑んでいる彼の姿勢をうかがい、自分自身襟を正す思いにかられました。一部、その文面を御紹介します。

「昨秋以来の経済危機は石油市場にも衝撃を与えておりますが、ここで大きな潮流を見逃さぬよう、新大統領に倣い Yes, we can! の積極姿勢で仕事に勤しむ所存です。明日を信じて自ら立ち上がれ、の精神です。」

闘う場所、闘う相手は一人一人異なります。塾生諸君にとっては、自分自身の甘さや弱さが当面の敵でしょう。やすきにながれたり、失敗をしたりというのは人間の常です。時には自分の力のなさを思い知らされて絶望することもあるかもしれません。でも、ここで誰かが助けてくれるのを待っているだけでは永久に明日は来ません。自分の「甘さ」と正面から立ち向かう意志を持ち、自分自身の力を信じて行動してこそ明日への扉が開かれるのです。そして、その時こそ初めて我々塾講師の出番になると思っています。立ち上がり、歩み出す意志のある塾生諸君、今年も一年、ともに頑張りましょう。

## くじけない意志がある～セミナールーム十訓

- 一、授業は集中して聞け
- 一、課題（宿題）には誠実に取り組み
- 一、予習よりも復習をせよ
- 一、解法（結果）を暗記するな、考え方（過程）を理解せよ
- 一、自分の言葉で伝えよ
- 一、自分の弱点を知る勇気を持て
- 一、自分自身の甘さに負けるな
- 一、礼節をわきまえた社会人を目指せ
- 一、努力する意志のないものは去れ
- 一、明日を信じて自ら立ち上がれ